

島根県立江津工業高等学校後援会会則

(名称及び事務局)

第1条

本会は島根県立江津工業高等学校（以下江津工業高校と略記）後援会と称し、事務局を江津工業高校内に置く。

(目的)

第2条

本会は江津工業高校の教育方針に従い、教育の振興並びに環境整備拡充のために支援を行うことを目的とする。

(活動事項)

第3条

本会は前条の目的を達成するため、次の事項を行う。

- (1) 江津工業高校の発展と教育諸条件の整備及び島根県西部の産業人材育成に関する事項。
- (2) その他、必要と認める事項。

(組織)

第4条

本会はその趣旨に賛同する者をもって組織する。

(役員及び任期)

第5条

本会には次の役員を置き、任期は一ヶ年とする。但し再任を妨げない。

- | | |
|----------|----------------------------|
| (1) 会長 | 1名 |
| (2) 副会長 | 若干名 |
| (3) 顧問 | 若干名 |
| (4) 代表理事 | 若干名 |
| (5) 監事 | 2名 |
| (6) 幹事 | 江津工業高校江工会事務局・江津工業高校教頭及び事務長 |

(役員を選出)

第6条

- (1) 会長・副会長・代表理事・監事は総会において選出する。
- (2) 顧問は総会の承認を得て、会長が委嘱する。
- (3) 幹事は会長が委嘱する。

(役員の仕事)

第7条

本会の役員の仕事は次のとおりとする。

- (1) 会長は本会を代表し、会務を総括する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときはその会務を代行する。
- (3) 理事は重要事項を協議し、処理する。
- (4) 監事は本会の会計を監査し、報告する。
- (5) 幹事は本会の庶務・会計に当たる。

(会議)

第8条

本会の会議は次のとおりとする。

(1) 総会

総会は、概ね5月と12月の年2回開催し、次の事項を審議する。会議の議長は会長が当たる。

- ① 本会の会則の改廃に関する事項。
- ② 予算並びに決算の承認に関する事項。
- ③ 役員を選出に関する事項。
- ④ その他、会長が必要と認めた事項。

(2) 役員会

会長が必要と認めるとき開催し、総会に提出する議案その他重要事項を審議する。会長、副会長、代表理事をもって構成する。

(経費)

第9条

本会の経費は助成金・寄付金及びその他の収入をもって充て、会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

付 則 本会則は、平成30年 9月 3日より施行する。

改正は、令和元年 7月23日より施行する。

島根県立江津工業高等学校後援会役員

会長	今井久	師二修人樹
副会長	岡山正一	三紀隆夫
代表理事	本下井田	木原西崎
代表理事	山土永	石上土湯藤佐
代表理事	木笠原	石上土湯藤佐横今島室
代表理事	木原西崎	田谷浦川田井谷木下井山田利
代表理事	浅田木田	森今片宮毛
代表理事	田井田	佐森今片宮毛
代表理事	横今島室	佐森今片宮毛
代表理事	島室	佐森今片宮毛
代表理事	室	佐森今片宮毛
代表理事	濱前	佐森今片宮毛
代表理事	林	佐森今片宮毛
代表理事	永板	佐森今片宮毛
代表理事	板原	佐森今片宮毛
代表理事	佐森	佐森今片宮毛
代表理事	今片	佐森今片宮毛
代表理事	宮毛	佐森今片宮毛
代表理事	毛	佐森今片宮毛
監事	佐松	佐松
幹事	田原	田原
幹事	岩松	岩松
幹事	土	土
幹事	典夫次	典夫次

令和元年度 島根県立江津工業高等学校後援会顧問

顧問 大田津田工工会 島根職業能力開発短期大学校長 森永 榎藤畑田 田井山田村 (順不同) 博良陽英 久三介厚明英

後援会 2/5

令和元年度

島根県立江津工業高等学校後援会
第2回総会

【日時】 令和元年12月19日(木)
13時30分～15時00分

【会場】 江津市総合市民センター
2階 大会議室

後援会
3/5

4 議事

(1) 後援会としての支援活動について

・寄附事業（令和元年度第1回総会で提案）の目的

本校の魅力を広く伝えるための生徒募集の取り組みへの支援

- ・支援案 学校HIPのリニューアル
- ①セキュリティの向上
 - ②スマートフォンへの対応
 - ③ページ編集の操作性の向上
 - ④イベントカレンダーなどの新機能

・後援会会計の状況（12月5日現在）

江津市助成金	495,000
後援会企業より（個人含む）	1,045,000
江工会より（個人含む）	15,000
総計	1,555,000

一 総会次第

- 1 開会
- 2 後援会会長挨拶
- 3 学校長挨拶
- 4 議事
 - (1) 後援会としての支援活動について
 - 寄附金事業経過報告
 - 5 連絡・報告事項
 - (1) 学校現況報告について
 - (2) 進路状況報告
 - (3) その他
- 6 閉会の挨拶

令和元年度学校状況報告

1 生徒募集関連事業

- (1) 県立高校合同説明会
 ① 浜田地区(浜田合同庁舎)
 6月24日(月)18:00~20:00【参加校】江津工業、浜田商業、浜田水産、浜田高校
 【来場者】22名(昨年21数名)
 ② 江津地区(江津市総合市民センター)
 7月1日(月)18:00~20:00【参加校】江津工業、江津、浜田商業、浜田水産、浜田理数科
 【来場者】16名(昨年13名)
- (2) 中学校進路説明会
 江津市・浜田市・大田市・邑智郡内 21中学校へ訪問し本校紹介
- (3) 中学生一日体験入学
 ① 第1回(体験学習・部活動体験)
 8月7日(木)、8日(木) 参加105人(女子15人) H30 143人
 建築54人、電気15人、機械15人、ロボット制御13人 見学3人 ※部活動50人
 ② 第2回(体験学習)
 10月19日(土) 参加30人(内女子8人) H30 40人
 建築16人、電気6人、機械4人、ロボット制御3人、見学1人
 しまねUIターンフェア in 東京
 11月16日(土)・17日(日) 会場：池袋サンシャインシティ
- 2 小・中学校との連携(江津市「ふるさと・キャリア教育推進事業」等)
 (1) 小学生の工業高校実習見学を予定

- (2) 小・中学校への出前授業を予定(2月)

川波小6年生(17名)

- ・ミニホバークラフトを作る
- ・木工でえんぴつ立てを作る
- ・ドローンを飛ばそう

3 地域イベントへの参加

- (1) 「ふらり」、「江の川祭り」参加
 本校生徒会執行部による模擬会社「(株)スターハイ」の設立
 チョコバナナと木製コースターの販売
- (2) ごうつ秋祭り(パレットごうつ)
 11月17日(日) 各科実習作品等の展示・実演(競技ロボット体験)、ものづくり教室(パーククラフト、塩水で走るミニカー製作)

4 その他

- (1) ものづくり部(地域系部活動推進事業等)
 地域コミュニティセンター、地元企業、本町との協働による地域課題解決プログラム
 建築科課題研究：空き家のリノベーション、空き家の活用(簡易宿泊化12/13 営業許可取得予定)、空き地の活用(東屋の製作)、旧郵便局ギャラリー化工事(12/20予定)
- (2) ソーセージ造り体験(ふるさと・キャリア教育推進事業)
 地産地消への理解、食の安全について学ぶ
 11月6日(水)放課後 本校調理室
 (株)島根ポーク ケンポロー手づくりハム工房 松本 進 氏
 生活科学部生徒、希望生徒、教員 28名参加
- (3) 地元企業と働くことを考える ～江津工業・ポリテクカレッジ合同進路ガイダンス～
 11月25日(月)13:35~15:25 企業の概要紹介、企業担当者との座談会を開催。
 本校1・2年生全員、ポリテクカレッジ島根1年生、地元企業31社程度参加。
- (5) 広報誌(江工新聞)の発行
 第57号～第64号を発行。今後毎月一回発行予定。
 江津市・浜田市・大田市・邑智郡の中学3年生全員に配布。江津市内は回覧。
- (6) 江津「未来人材」ものづくり研究発表会
 1月31日(金) パレットごうつを会場に開催予定。
 ポリテクカレッジ島根(2年生)、桜江中学校2年生参加
- (7) ものづくり競技会等への参加
 ・木材加工部門(島根・鳥取大会) 2名参加 2位・5位
 ・木材加工部門(中国大会) 1名参加
 ・高校生溶接技術競技会(島根県大会) 2名参加 1位・5位
 ・高校生溶接技術競技会(中国大会) 1名参加 奨励賞
 ・ロボット競技大会(島根県予選) 1チーム参加
 ・ロボット相撲大会(中国大会) 自立型2台・ラジコン型2台参加
- (8) 資格取得状況
 ①技能検定3級(機械保全)4名合格(機械・ロボット科2・3年)
 ②測量士補1名合格(建築コース3年)
 ③JIS溶接技能者評価試験3名合格(機械・ロボット科3年)
 ④第二種電気工事士実技合格10名(電気コース2年)
 ⑤電気工事施工管理技術検定2級合格3名(電気コース3年)
 ⑥パソコン利用技術検定1級(機械・ロボット科3年 1名)
 ⑦パソコン利用技術検定3級(機械・ロボット科2年 2名 建築・電気科2年 1名)